

# 行雲流水

No.203 令和4年4月19日発行

「ティーンズサポーター」としての地域貢献

校長 寒河江 正人

**図書館で過ごすのが好きだ。**

**静かな空間**は、本を読んだり、考えるのに適している。

**ゆったりとして、気持ちが落ち着く。**

「**まなびあテラス**」も好きな図書館の一つだ。

平成28年11月3日のオープンから、はや**6年目**を迎えた。

館内のカフェ「**オイッティ・マルシャン**」での**ランチ**もいい。

昨年度は、私も「**本のポップ**」を**2枚作成**して届けた。

生徒諸君のように上手には描けないが、気に入った本を紹介する「**ポップ作り**」は**楽しい**。

先日、まなびあテラスの総合館長、森谷功さんが来校した。

今、中学生・高校生のボランティア「**ティーンズサポーター**」を**募集している**という。

「**ティーンズサポーター**」のボランティア活動の内容は、

「**本のポップ作り**」や本の整理、

**美術館で行われるイベントの補助**、

「**まなびあテラス**」内外の**環境美化・清掃活動**など。

現在は、**10名ほど**が登録して活動しているとのこと。

「**神町中学校の生徒諸君から新しい仲間になってくれる人がいてくれたら、うれしいなあ。**」

ということだった。

**本が好き、図書館が好き、イラストを描くのが好き、イベントのお手伝いが好き、**など。

ボランティアを「**始めるきっかけ**」は、何でもいい。

学校の枠を越えて、「新しい仲間」と「新しい活動」にチャレンジする。これも地域貢献。

春は、新しいことにチャレンジしようとする自分の背中を押してくれる風が吹く。

大切なのは、「**自分にもできることがあるかも。まず、何から始めようか。**」という思いだ。